

第 38 回 ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会（HAB 心研）

日本動物看護学会第 53 回例会のご案内

ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会・代表

安藤孝敏（横浜国立大学）

下記のとおり、第 38 回の HAB 心理学研究会を開催いたします。ヒューマン・アニマル・ボンド研究（ヒトと動物の関係学）に関心のある方ならどなたでも参加していただけますので、お誘いいただければ幸いです（参加無料）。なお、会場の設定や資料などの用意もありますので、参加希望はメール（hab.shinken@gmail.com）にて、2 月 5 日（月）までにお知らせくださいますようお願い申し上げます。

【記】

- 日時：2018 年 2 月 9 日（金） 午後 6 時～午後 8 時まで
- 場所：桜美林大学四谷キャンパス（千駄ヶ谷）1 階ホール
（東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 TEL：03-5413-8261）
- 内容：話題提供

『周縁から見るヒトと動物の絆/Human Animal Bond』

大塚 敦子（フォトジャーナリスト、ノンフィクション／写真絵本作家）

死と向き合う人々や受刑者と動物との関わり、自然や動物との絆を活かして人や社会を再生する試みなど、ヒトと動物の絆をテーマに数多くの本を出版されている大塚敦子さんを講師に、病気や障害、犯罪などによって社会の周縁に追いやられた人々の視点から、ヒトと動物の関係をご講演いただきます。また、大塚さんの声掛けによって始まり、2016 年より三鷹市立図書館で実施されている“わん！だふる読書体験”（日本版 R.E.A.D.プログラム）についても、その経緯や内容についてお話しいただきます。



桜美林大学 四谷キャンパス（千駄ヶ



- ・ JR 中央・総武線「千駄ヶ谷」より徒歩 6 分
- ・ 東京メトロ副都心線「北参道」より

共催：ヒトと動物の関係学会（HARs）ヒトと動物の関係学会第 117 回例会